

エコアクション 21



環境活動レポート

期間：平成29年6月～平成29年8月



四国電力（株）津賀発電所変圧器取替工事

有限会社
FSD 藤中電設

〒780-8040 高知県高知市神田 2231-5

目次



- ① . . . 組織の概要
- ② . . . 対象範囲（認証・登録範囲）レポートの対象期間及び発行日
- ③ . . . 環境方針
- ④ . . . 環境管理組織体制
- ⑤ . . . 環境目標
- ⑥ . . . 環境活動計画
- ⑦ . . . 環境目標の実績
- ⑧ . . . 環境活動計画の取り組結果とその評価
- ⑨ . . . 次年度の環境活動計画の取り組み内容
- ⑩ . . . 環境関連法規等の遵守状況の確認及評価の結果並びに違反、訴訟等の有無
- ⑪ . . . 代表者による全体評価と見直しの結果

発行日 平成 29 年 10 月 30 日



1.組織の概要



- 【事業所名】 有限会社 藤中電設
- 【代表者氏名】 代表取締役 藤中昭宏
- 【所在地】 本社 〒780-8040 高知県高知市神田 2231-5
倉庫 〒781-0270 高知県高知市長浜 1608-3
- 【連絡先】 TEL 088-831-0640
FAX 088-831-0661
E-mail info@f-dn.co.jp
- 【環境管理責任者】 藤中 昭宏
- 【担当者】 藤中 昭宏
- 【主な事業内容】 発電設備機器据付・保守メンテナンス
プラント電気設備据付・保守メンテナンス
ダム・水門・排水機場設備据付・保守メンテナンス
各種重量物撤去・据付工事、電気設備設計、施工方法検討
- 【建設業許可】 電気工事業
高知県知事許可（般-27）第 7413 号
機械器具設置工事業
高知県知事許可（般-27）第 7413 号
- 【事業規模】 設立 平成 7 年 4 月 14 日
資本金 300 万

完成工事高	148 百万円（平成 28 年度 4 月～3 月）
従業員人数	18 名（平成 29 年度 6 月現在）
事務所延べ床面積	29.7 m ²
倉庫延べ床面積	69.75 m ²



2.対象範囲、レポートの対象期間及び発行日

【対象範囲（認証・登録範囲）】

有限会社 藤中電設 （全社・全組織・全活動・全従業員）

【対象事業所】

本社 高知県高知市神田 2231-5

倉庫 高知県高知市長浜 1608 - 3

【事業活動】

建設業（電気工事業、機械器具設置工事業）

【レポート対象期間】

平成 29 年 6 月～平成 29 年 8 月

【レポート発行日】

平成 29 年 10 月 30 日

次回発行予定 平成 30 年 5 月

【レポート作成者】

環境管理責任者 藤中昭宏



3.環境方針

環境理念

有限会社藤中電設は、電気工事及び機械器具設置工事の施工を通じて、地球環境を守るとともに美しい自然環境を次世代に引き継ぐため、全社員一丸となって環境保全活動に取り組む企業を目指します。

基本方針

当社では環境経営システムを構築し、特に以下の事項について重点的に取り組みます。

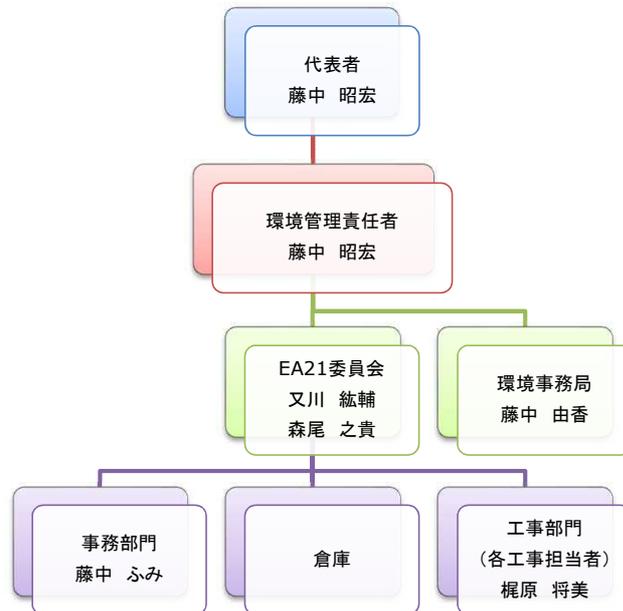
1. 環境関連法及び条例等を遵守します。
2. 建設工事に関わる各段階において、環境負荷の少ない事業活動を行います。
3. 社用車両の燃料使用量削減に務め、二酸化炭素排出量を削減して行きます。
4. 省エネルギー・節電に務め、二酸化炭素排出量を削減して行きます。
5. 建設工事及び事務所における廃棄物排出量の削減及びリサイクルに努めます。
6. 建設工事及び事務所における節水活動により、水使用の削減に努めます。
7. 環境に配慮した物品を調達する「グリーン購入」を推進します。
8. 環境に配慮した工事を推進します。
9. 道路清掃及び環境美化活動に積極的に取り組みます。
10. 環境活動レポートを毎年作成し、外部公表します。
11. これらの環境方針は社員全員に周知徹底し、一丸となって取り組みます。

制定日 平成29年5月31日

有限会社 藤中電設

代表取締役 藤中昭宏

4.環境管理組織体制



環境管理システム 役割・責任・権限表

	役割・責任・権限
代表者	<ul style="list-style-type: none"> ・環境経営に関する統括責任 ・環境経営システム実施に必要な人、設備、費用、時間、技能・技術者を準備 ・環境管理責任者を任命 ・環境方針の策定・見直し及び全従業員へ周知 ・環境目標、環境活動計画を承認 ・代表者による全体評価と見直し実施 ・環境活動レポートの承認
環境管理責任者	<ul style="list-style-type: none"> ・環境経営システムの構築、実施、管理 ・環境関連法規等の取りまとめ表を承認 ・環境目標、環境活動計画を確認 ・環境活動の取組結果を代表者へ報告 ・環境活動レポートの確認
環境事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・環境管理責任者の補佐、E A 2 1 委員会の事務局 ・環境負荷の自己チェック及び環境への取組の自己チェックの実施 ・環境目標、環境活動計画原案の作成 ・環境活動の実績集計 ・環境関連法規等取りまとめ表の作成及び最新版管理 ・環境関連法規等取りまとめ表に基づく遵守評価の実施 ・環境関連の外部コミュニケーションの窓口 ・環境活動レポートの作成、公開
部門長 (各工事担当者)	<ul style="list-style-type: none"> ・自部門における環境方針の周知、従業員への環境教育訓練実施 ・自部門に関する環境活動計画の実施、達成状況報告 ・自部門に関する緊急事態訓練の実施 ・自部門の問題点の発見、是正、予防処置の実施
従業員	<ul style="list-style-type: none"> ・環境方針の理解と環境への取り組みの重要性を自覚 ・決められた事を守り、自主的・積極的に環境活動へ参加

5. 環境目標 平成29年6月～8月（3ヶ月）

[総量目標]

①単年度目標

項 目		単 位	平成28年度		平成29年度	
			実 績	基準年	目 標	-2%
			H28.6～H28.8		H29.6～H29.8	
燃料使用量	(ガソリン)	L	1,339		1,312	
	(軽油)	L	2,030		1,989	
	(灯油)	L				
電力使用量		kWh	3,427		3,358	
CO2排出量		kg-CO2	10,830		10,613	
用水使用量		m ³	52		50	
一般廃棄物産出量		kg	データなし		実績把握	
産業廃棄物排出量		t	排出なし		実績把握	
産業廃棄物再資源化率		%	排出なし		実績把握	
グリーン購入率		%	データなし		実績把握	
社会貢献活動		回	1		1	
環境負荷の少ない工事件数		%	100%		100%	

[備考]

- ※1.電力のCO2排出量については、電気事業者別のCO2排出係数（平成27年度実績）（平成28年12月27日公表）の四国電力の実排出係数0.651(kg-CO2/kWh)を使用した。
- ※2.グリーン購入量は、製品購入金額全体に対する環境商品の購入金額割合（%）
- ※3.環境負荷の少ない工事件数
 - 作業時の騒音及び粉塵対策
 - 低騒音、排出ガス対策型重機の使用
 - リサイクル材、県産品、間伐材などの使用
 - 工事開始前の環境パトロール及び点検協議

②中長期目標

項 目	単 位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
		実績 基準年 H28.4~H29.3	目標 -2% H29.4~H30.3	目標 -4% H30.4~H31.3	目標 -6% H31.4~H32.3	目標 -8% H32.4~H33.3	
燃料使用量	(ガソリン)	L	5,171	5,068	4,964	4,861	4,757
	(軽油)	L	11,093	10,871	10,649	10,427	10,206
	(灯油)	L	72	71	69	68	66
電力使用量		kWh	11,980	11,740	11,501	11,261	11,022
CO2排出量		kg-CO2	48,888	47,910	46,932	45,955	44,977
用水使用量		m ³	168	165	161	158	155
一般廃棄物産出量		kg	データなし	実績把握	平成29年度実績を元に目標を設定する		
産業廃棄物排出量		t	排出なし	実績把握	平成29年度実績を元に目標を設定する		
産業廃棄物再資源化率		%	排出なし	実績把握	平成29年度実績を元に目標を設定する		
グリーン購入率		%	データなし	実績把握	平成29年度実績を元に目標を設定する		
社会貢献活動		回	データなし	4	4	4	4
環境負荷の少ない工事件数		%	100%	100%	100%	100%	100%

【備考】

※1.電力のCO2排出量については、電気事業者別のCO2排出係数（平成27年度実績）
（平成28年12月27日公表）の四国電力の実排出係数0.651(kg-CO2/kWh)を使用した。

※2.グリーン購入量は、製品購入金額全体に対する環境商品の購入金額割合（%）

※3.環境負荷の少ない工事件数

- 作業時の騒音及び粉塵対策
- 低騒音、排出ガス対策型重機の使用
- リサイクル材、県産品、間伐材などの使用
- 工事開始前の環境パトロール及び点検協議

[原単位目標（売上百万円あたり）]

①中長期目標

項 目	単 位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
		実 績 基準年 H28.4~H29.3	目 標 -2% H29.4~H30.3	目 標 -4% H30.4~H31.3	目 標 -6% H31.4~H32.3	目 標 -8% H32.4~H33.3
燃料使用量	L /百万円	110.38	108.17	105.96	103.76	101.55
電力使用量	kWh /百万円	80.95	79.33	77.71	76.09	74.47
CO2排出量	kg- CO ₂ /百万円	330.32	323.72	317.11	310.50	303.89
用水使用量	m ³ /百万円	1.14	1.12	1.09	1.07	1.05

※平成28年度売上高 148百万円

[備考]

※1.電力のCO₂排出量については、電気事業者別のCO₂排出係数（平成27年度実績）
（平成28年12月27日公表）の四国電力の実排出係数0.651(kg-CO₂/kWh)を使用した。

6. 環境活動計画

作成年月日：平成 29 年 5 月 31 日

期間：平成 29 年 6 月～平成 29 年 8 月

項目		活動内容	担当者	期限
CO2 排出量削減	燃料 使用量削減	急発進、急ブレーキをしない	全社員	平成 29 年 8 月
		不要な荷物を積まない	全社員	平成 29 年 8 月
		不要な車両を使用しない	全社員	平成 29 年 8 月
		タイヤの空気圧の確認	全社員	平成 29 年 8 月
		適切なメンテナンスの実施	全社員	平成 29 年 8 月
	電力 使用量削減	エアコンの温度設定 (冷房 28℃/暖房 20℃)	藤中昭宏	平成 29 年 8 月
		事務所外出時及び昼休みの照明オフ	全社員	平成 29 年 8 月
		未使用のパソコンの電源オフ	全社員	平成 29 年 8 月
用水使用量削減 (排水量削減)		手洗い及び水使用時に出しっぱなしにしない	全社員	平成 29 年 8 月
		蛇口に節水札を付ける	藤中由香	平成 29 年 8 月
廃棄物削減	一般廃棄物	コピー用紙の裏側を再使用する	全社員	平成 29 年 8 月
		弁当トレイは各自で持ち帰る	全社員	平成 29 年 8 月
		ゴミ分別の徹底	全社員	平成 29 年 8 月
	産業廃棄物	マニフェスト発行による適正処理実施	藤中昭宏	平成 29 年 8 月
グリーン購入		グリーン購入法適合商品を優先して購入	事務部門	平成 29 年 8 月
		コピー用紙は再生紙を購入する	事務部門	平成 29 年 8 月
		事務用品は詰め替えできる商品を購入	事務部門	平成 29 年 8 月
環境負荷の少ない工事実施		作業時の騒音及び粉塵対策	工事部門	平成 29 年 8 月
		低騒音、排出ガス対策型重機の使用	工事部門	平成 29 年 8 月
		リサイクル材、県産品、間伐材などの使用	工事部門	平成 29 年 8 月
		工事開始前の環境パトロール及び点検協議	工事部門	平成 29 年 8 月
社会貢献活動		各協会ボランティア活動への参加	全社員	平成 29 年 8 月
		会社周辺歩道の清掃	全社員	平成 29 年 8 月

7. 環境目標の実績

①本年度の実績

項 目	単 位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	達成率	評 価	
		実 績 基準年 H28.6~H28.8	目 標 (2%) H29.6~H29.8	実 績 H29.6~H29.8			%
燃料使用量	(ガソリン)	L	1,339	1,312	1,159	113%	○
	(軽油)	L	2,030	1,989	1,479	134%	○
	(灯油)	L	0	0	0		
電力使用量	kWh	3,427	3,358	2,944	114%	○	
CO2排出量	kg-CO2	10,830	10,613	10,409	102%	○	
用水使用量	m ³	52	50	34	147%	○	
一般廃棄物産出量	kg	データなし	実績把握	280	平成29年度実績を元に目標を設定する。		
産業廃棄物排出量	t	排出なし	実績把握	5.75	平成29年度実績を元に目標を設定する。		
産業廃棄物再資源化率	%	排出なし	実績把握	0	平成29年度実績を元に目標を設定する。		
グリーン購入率	%	データなし	実績把握	75	平成29年度実績を元に目標を設定する。		
社会貢献活動	回	1	1	2	平成29年度実績を元に目標を設定する。		
環境負荷の少ない工事件数	%	100%	100%	100%	100%	○	

[備考]

- ※1.電力のCO2排出量については、電気事業者別のCO2排出係数（平成27年度実績）（平成28年12月27日公表）の四国電力の実排出係数0.651(kg-CO2/kWh)を使用し
- ※2.グリーン購入量は、製品購入金額全体に対する環境商品の購入金額割合（%）
- ※3.環境負荷の少ない工事件数
 - 作業時の騒音及び粉塵対策
 - 低騒音、排出ガス対策型重機の使用
 - リサイクル材、県産品、間伐材などの使用
 - 工事開始前の環境パトロール及び点検協議

達成率(%)：目標÷実績×100	
[評 価]	
○ 達成	100%以上
△ 不十分	99%~90%
× 未達成	90%以下

[環境目標未達成理由]

全ての項目で環境目標値を達成しており、今後も継続して環境負荷軽減に取り組む。

8.環境活動計画の取組結果とその評価

作成年月日：平成 29 年 8 月 3 1 日

期間：平成 29 年 6 月～平成 29 年 8 月

項 目		活動内容	評 価	取組結果・評価・見直し
CO ₂ 排出量削減	燃料 使用量削減	急発進、急ブレーキをしない	○	実行できた 今後も継続する
		不要な荷物を積まない	○	
		不要な車両を使用しない	○	
		タイヤの空気圧の確認	○	
		適切なメンテナンスの実施	○	
	電力 使用量削減	エアコンの温度設定 (冷房 28℃/暖房 20℃)	○	温度計を利用して管理を行った 今後も継続する
		事務所外出時及び昼休みの照明オフ	○	実行できた
未使用のパソコンの電源オフ		○	今後も継続する	
用水使用量削減 (排水量削減)		手洗い及び水使用時に出しっぱなしにしない	○	実行できた
		蛇口に節水札を付ける	○	今後も継続する
廃棄物削減	一般廃棄物	コピー用紙の裏側を再使用する	○	実行できた 今後も継続する
		弁当トレイは各自で持ち帰る	○	
		ゴミ分別の徹底	○	
	産業廃棄物	マニフェスト発行による適正処理実施	○	
グリーン購入		グリーン購入法適合商品を優先して購入	○	実行できた 今後も継続する
		コピー用紙は再生紙を購入する	○	
		事務用品は詰め替えできる商品を購入	○	
環境負荷の少ない工事実施		作業時の騒音及び粉塵対策	○	実行できた 今後も継続する
		低騒音、排出ガス対策型重機の使用	○	
		リサイクル材、県産品、間伐材等の使用	○	
		工事開始前の環境パトロール及び点検協議	○	
社会貢献活動		各協会ボランティア活動への参加	○	実行できた
		会社周辺歩道の清掃	○	今後も継続する

※達成状況とその評価 ○：達成 △：不十分 ×：未達成

環境活動計画の取組状況



電力使用量節減

節電札を貼り付けし、節電への意識を高める



水道使用量の節減

節水札を貼り付けし、節水への意識を高める



ごみの分別を徹底



環境美化活動

会社周辺の道路清掃活動を行いました
(年4回予定)

9.次年度の環境活動計画取り組み内容

平成 29 年 8 月 31 日

期間：平成 29 年 6 月～平成 30 年 3 月

項 目		活動内容	担 当 者	期 限
CO ₂ 排出量削減	燃料 使用量削減	急発進、急加速、急ブレーキをしない	全社員	平成 30 年 3 月
		エコドライブ 10 を心がける		
		適切な配車計画の設定		
		不要な荷物を積まない		
		不要な車両を使用しない		
		タイヤの空気圧の確認		
	適切なメンテナンスの実施			
	電力 使用量削減	エアコンの温度設定 (冷房 28℃/暖房 20℃)	藤中昭宏	平成 30 年 3 月
		事務所外出時及び昼休みの照明オフ	全社員	平成 30 年 3 月
未使用のパソコンの電源オフ				
用水使用量削減 (排水量削減)		手洗い及び水使用時に出しっぱなしにしない	全社員	平成 30 年 3 月
		蛇口に節水札を付ける	藤中由香	平成 30 年 3 月
		水道施設、機器を定期的に点検する	藤中昭宏	平成 30 年 3 月
		節水弁の取付	藤中由香	平成 30 年 3 月
廃棄物削減	一般廃棄物	コピー用紙の裏側を再使用する	全社員	平成 30 年 3 月
		弁当トレイは各自で持ち帰る	全社員	平成 30 年 3 月
		ゴミ分別の徹底	全社員	平成 30 年 3 月
	産業廃棄物	マニフェスト発行による適正処理実施	藤中昭宏	平成 30 年 3 月
		廃棄物の削減、分別、リサイクル	全社員	平成 30 年 3 月
グリーン購入		グリーン購入法適合商品を優先して購入	事務部門	平成 30 年 3 月
		コピー用紙は再生紙を購入する		
		事務用品は詰め替えできる商品を購入		
環境負荷の少ない工事実施		作業時の騒音及び粉塵対策	工事部門	平成 30 年 3 月
		リサイクル材、県産品、間伐材等の使用		
		低騒音、排出ガス対策型重機の使用		
		工事開始前の環境パトロール及び点検協議		
社会貢献活動		各協会ボランティア活動への参加	全社員	平成 30 年 3 月
		会社周辺歩道の清掃		

10. 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟等の有無

作成年月日:平成29年8月31日

(1)環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果

法規名	適用条項	具体的内容	点検頻度 測定時期	担当者	遵守状況	確認日
廃棄物の処理及び清掃に関する法律	第3条	○事業者の責務 事業活動に伴って生じた廃棄物を自らの責任において適正に処理	必要時	環境管理責任者 及び 各工事担当者	遵守	平成29年8月31日
	第7条の13項	○一般廃棄物収集運搬基準に従った収集運搬表示、書面備付義務	必要時		遵守	平成29年8月31日
	第12条	○産業廃棄物の事業者の処理 産業廃棄物の委託契約	必要時	環境事務局	遵守	平成29年8月31日
	第12条の三	○産業廃棄物管理票（マニフェスト）の交付	廃棄物排出時	環境事務局	遵守	平成29年8月31日
	第12条の三7項	○マニフェスト交付状況報告書の作成及び都道府県知事（高知県知事）への提出	年1回 毎年6月末	環境事務局	遵守	平成29年8月31日
	規則第7条の三	○保管場所の表示 見易い箇所に掲示板を設置 (縦60cm以上×横60cm以上)	必要時	環境管理責任者	遵守	平成29年8月31日
建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律 (建設リサイクル法)	第5条	建設資材廃棄物の発生抑制、分別解体及び建設資材廃棄物の再資源化等費用の低減努力 建設資材廃棄物の再資源化により得られた建設資材を使用する努力	必要時	各工事担当者	遵守	平成29年8月31日
資源の有効な利用の促進に関する法律 (リサイクル法)	第4条	○土砂、コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊、木材等の減量化及びリサイクル	必要時	各工事担当者	遵守	平成29年8月31日
騒音規制法	第14条	特定建設作業の実施の届出 (建設作業開始7日前までに市町村長に届出)	必要時	各工事責任者	遵守	平成29年8月31日
振動規制法	第14条	特定建設作業の実施の届出 (建設作業開始7日前までに市町村長に届出)	必要時	各工事責任者	遵守	平成28年8月31日
水質汚濁防止法	第14条二の二	事故等により油を含む水が公共用水域に排出又は地下等に浸透した場合の対応 (事故の状況及び講じた措置の概要を県知事に提出)	必要時	環境管理責任者	遵守	平成29年8月31日
浄化槽法	第10条 第11条	○年1回の浄化槽の保守点検、清掃実施 ○年1回の水質検査実施	年1回	環境管理責任者	遵守	平成29年8月31日
高知県環境基本条例	第6条	○事業者の責務 公害防止、自然環境保全、廃棄物の適正処理	必要時	環境管理責任者	遵守	平成29年8月31日
高知市環境基本条例	第5条	○事業者の責務 公害防止、自然環境保全、廃棄物の適正処理	必要時	環境管理責任者	遵守	平成29年8月31日
電気工事業法 建設業法		○電気工事業の適正な実施	必要時	各工事担当者	遵守	平成29年8月31日
		○建設工事業の適正な実施	必要時	各工事担当者	遵守	平成29年8月31日

(2)環境関連法規等の違反、訴訟等の有無

平成29年6月1日より平成29年8月31日まで、環境関連法規等への違反、訴訟及び外部からの苦情、要望などはありませんでした。

11.代表者による全体評価と見直しの結果
(期間：平成29年6月～平成29年8月)

作成年月日：平成29年10月20日

■定期見直し
臨時見直し

作成者 代表取締役 藤中 昭宏

見直しに必要な情報				代表者による見直し																																																	
環境管理責任者の報告及び改善提案				変更の必要性の有無・指示事項																																																	
【取組状況の評価結果】 ①環境関連法規制等の遵守状況 平成29年8月31日に定期評価を実施した結果、遵守されております。 ②問題点の是正処置及び予防処置の状況 平成29年6月1日～平成29年8月31日の間、是正処置予防処置となるものはありませんでした。 ③前回までの代表者の指示事項への対応 初回の登録に付き、指示事項はありませんでした。 <改善提案>				【環境方針】 変更の必要性： <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 環境方針は従業員に浸透してきており、現時点で変更の必要性はない。																																																	
【目標・環境活動計画の達成状況】 <table border="1"> <thead> <tr> <th>目標項目</th> <th>目標値 達成状況</th> <th>活動計画 達成状況</th> <th>コメント (目標値、活動計画に対するコメント)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ガソリン使用量の削減</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>達成できた</td> </tr> <tr> <td>軽油使用量の削減</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>達成できた</td> </tr> <tr> <td>灯油使用量の削減</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>使用なし</td> </tr> <tr> <td>電力使用量の削減</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>達成できた</td> </tr> <tr> <td>CO₂排出量の削減</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>達成できた</td> </tr> <tr> <td>用水使用量の削減</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>達成できた</td> </tr> <tr> <td>一般廃棄物排出量の削減</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>実績把握のみ</td> </tr> <tr> <td>産業廃棄物排出量の削減</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>実績把握のみ</td> </tr> <tr> <td>環境負荷の少ない工事の増加</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>積極的に取り組んでいる</td> </tr> <tr> <td>グリーン購入</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>実績把握のみ</td> </tr> <tr> <td>社会貢献活動への参加</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>積極的に取り組んでいる</td> </tr> </tbody> </table>				目標項目	目標値 達成状況	活動計画 達成状況	コメント (目標値、活動計画に対するコメント)	ガソリン使用量の削減	○	○	達成できた	軽油使用量の削減	○	○	達成できた	灯油使用量の削減	-	-	使用なし	電力使用量の削減	○	○	達成できた	CO ₂ 排出量の削減	○	○	達成できた	用水使用量の削減	○	○	達成できた	一般廃棄物排出量の削減	-	-	実績把握のみ	産業廃棄物排出量の削減	-	-	実績把握のみ	環境負荷の少ない工事の増加	○	○	積極的に取り組んでいる	グリーン購入	-	-	実績把握のみ	社会貢献活動への参加	○	○	積極的に取り組んでいる	【環境目標・環境活動計画】 変更の必要性： <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 環境教育により、社員の意識レベルも向上しており引き続き環境教育に努め、結果を環境活動計画にフィードバックしていくこと。 全ての項目で、環境目標値を達成することができた。 次年度より主要項目については、総量評価の他原単位での評価を行う。	
目標項目	目標値 達成状況	活動計画 達成状況	コメント (目標値、活動計画に対するコメント)																																																		
ガソリン使用量の削減	○	○	達成できた																																																		
軽油使用量の削減	○	○	達成できた																																																		
灯油使用量の削減	-	-	使用なし																																																		
電力使用量の削減	○	○	達成できた																																																		
CO ₂ 排出量の削減	○	○	達成できた																																																		
用水使用量の削減	○	○	達成できた																																																		
一般廃棄物排出量の削減	-	-	実績把握のみ																																																		
産業廃棄物排出量の削減	-	-	実績把握のみ																																																		
環境負荷の少ない工事の増加	○	○	積極的に取り組んでいる																																																		
グリーン購入	-	-	実績把握のみ																																																		
社会貢献活動への参加	○	○	積極的に取り組んでいる																																																		
<改善提案> 特になし				【環境経営システム】 変更の必要性： <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 有効に機能しており変更の必要はない。 常にPDCAサイクルを意識して取り組む。																																																	
【周囲の変化の状況】 ①外部コミュニケーション記録より 平成29年6月1日～平成29年8月31日の間、外部からの苦情はありませんでした。 ②環境関連法規制等の動向他 改定はありません。 <改善提案>				【総括】 (環境活動レポートの代表者による全体の評価と見直しの欄に記載) エコアクション21への取組みにより、環境意識が高まってきている。 実績値の期間がまだ短いため、データを蓄積しながら短期及び中長期の目標が達成できるように、今後も引き続き積極的に取組み、環境活動に努力していく。																																																	
【その他問題点は是正】																																																					